

ポルシェカレラカップジャパン 2017 第10戦・第11戦 参加報告書

Date 2017年10月6日～8日

Round 第10戦・第11戦

Race Track 鈴鹿サーキット

初めに、今大会も懸命なサポートをして頂いたポルシェジャパン株式会社様、コックス株式会社様、チームの皆様、パーソナルスポンサーの皆様、応援して頂いた方々に心より感謝致します。

今大会でポルシェカレラカップジャパン2017シーズンは最終戦を迎えました。F1日本グランプリと併催という事もあり沢山の来場者で賑わいました。シーズン序盤ではツーリングカーのドライビングに苦戦していたものの、徐々に慣れていく事ができました。ホームコースでもある鈴鹿サーキット、そして今年最後のレース。今年1年間学んできた全てを今大会で出し切ろうという思いで臨みました。



●2017年10月6日 公式予選（第10戦ポールポジション・第11戦2番手）

決勝レースのスターティンググリッドを決定する公式予選が16時50分から開始されました。天候は雨、コース上には大きな水たまりがありハイドロ現象が何度も起きる難しいコンディションでの予選となりました。

コースイン直後から早いテンポで限界を掴む為に、常にプッシュして周回を重ねました。

途中赤旗が提示され、セッションは一時中断。この時点での順位は2位。

車両回収が終了し、予選は再開となりました。

残り時間から考えて1ラップのみのアタックとなると判断したので、コースイン直後から積極的にタイヤを温めました。

必ずポールを獲得するという思いから、全神経を研ぎ澄ませて1ラップアタックを行いました。

最後の1周をうまくまとめる事ができ、ポールポジションを獲得する事ができました。

セカンドタイムは惜しくも2番手という結果で終わりました。

● 2017年10月7日 第10戦決勝レース（ポールポジションスタート／優勝）

16時30分から10周の決勝レースがスタートしました。

シグナルブラックアウトからの反応は良かったものの、上手くトラクションをかける事が出来ずポジション2番手に落としてしまいました。

トップのマシンに必死に食らいついて周回を重ねました。レース中盤で、上手くスリップストリームから抜け出る事ができ、シケインのブレーキングで横に並びかけオーバーテイクに成功。

そこからは自分のドライビングに集中し、無事にトップでチェッカーを受ける事ができました。



● 2017年10月8日 第11戦決勝レース（2番手スタート／2位フィニッシュ）

この日は2番手からのスタートとなりました。レース序盤に焦点を置く作戦で挑みました。

11時15分から10周の決勝レースがスタート。スタートで大きく出遅れてしまい順位を3番手に落としました。

オープニングラップの130R進入でオーバーテイクに成功。ポジションを2番手に戻した時点でSCが入りました。

レース再開に備えタイヤに熱を積極的に入れて準備しました。

セーフティカーのイエローライトが消灯。トップのマシンにぴったりとテールをつけ、再開を待ちましたが、ポルシェスーパーカップを戦っているドライバーというだけあり、上手くフェイントをかけられ再開直後で大きく差が開いてしまいました。

最後まで諦める事なくプッシュして走行したものの、2位でレースを終えました。



今年1年を振り返ると、初めてのツーリングカーでのレースは学ぶ事が沢山ありました。開幕戦の岡山大会からシーズン序盤までは苦戦していたものの、周りの方々のサポートのお陰でツーリングカーのドライビングを少しずつ理解してきました。最終戦はホームコースの鈴鹿で優勝できた事は良かったですが、レース内容とドライビングを振り返るとまだまだ改善しなくてはいけない所が沢山見つかりました。海外のカレラカップで長年レースをしているドライバーとバトルをする事により勉強できた事も多かったです。チャンピオンこそ獲得はできませんでしたが、自分にとっては沢山勉強できとても良い経験ができました。来年は更に成長した姿をお見せできるように、オフシーズンでしっかり準備致します。



応援有難うございました。#17上村優太